

科目名	声楽アンサンブル				担当	杉山 由一		
形態	演習	単位数	1	開講時期	1年後期	実務経験	中学校教諭として合唱指導経験有	
必修	—				ナンバリング	Y3609	DPとの関連	3・4
授業概要	前期学んだ歌い方の基礎を踏まえ、他のパート同士聞き合っ歌うことの楽しさを感じながら、自分の課題を解決していくアンサンブル学習の方法を知り、より美しく合唱できるようになるための演習を行い、芸術表現研究発表会で発表する。							
到達目標 学習成果	<ul style="list-style-type: none"> ・より難易度の高い曲を仕上げていくことを通して、合唱を創り上げていく楽しさを感じ得る ・他の声部を聴きながら表現し、ハーモニーを意識しながら、響き合いを大切に歌えるようになる ・曲の背景、歌詞の意味・情景を理解し、聴く人の心に届く表現で合唱することができる 							
授業計画	回	内容						
	1	前期の学習内容の確認	前期を想起しながら後期学習内容の概観					
	2	歌唱演習①	ペア学習・グループ学習の練習方法の確認					
	3	歌唱演習②	ペア学習・グループ学習の演習					
	4	歌唱演習③	自らの課題に応じたペア学習・グループ学習の展開の演習					
	5	歌唱演習④	〃					
	6	歌唱演習⑤	〃					
	7	鑑賞①	合唱のよさの感受					
	8	鑑賞②	プロの歌い方を学び、表現力を育む					
	9	歌唱演習⑥	パート練習と合唱練習					
	10	歌唱演習⑦	〃					
	11	歌唱演習⑧	〃					
	12	歌唱演習⑨	全体合唱練習					
	13	独唱①	自分の個性を生かした歌唱表現 実技試験のための独唱練習					
	14	独唱②	〃					
15	まとめ	1年間の振り返りと歌う喜びの確認						
評価基準	授業内容を理解し、自分の能力を高める努力をしたか							
評価方法	授業態度 20% その他 80% (実技試験)							
フィードバック 方法	毎時間学習カードに記入し、コメントをつけて講評する							
アクティブ ラーニング	グループワーク、歌唱の演習							
教科書	『新・声楽指導教本』／教育芸術社							
参考書	必要に応じて授業内で指示する							
履修条件	1年次で声楽の授業は終了となる。2年生での学習の基礎をしっかりと身につけること。自分の声の特徴を理解し、他との調和がはかれるように響き合う合唱を作るための演習に挑戦していくこと。							
授業外学習								
オフィスアワー	学生支援課を通して確認のこと							